

パラグアイ建国200年記念イベント in 仙台
Noche Paraguaya de Cultura y Tradición en Sendai

パラグアイに親しむタベ



南米特有の豊かな自然あふれる楽園・グアラニー族の心を受け継いだ伝統
パラグアイの魅力をたっぷり紹介◇講演会◇コンサート◇展示他

2011. **10/29** (土) 18:00開演 (17:30開場)

エルパーク仙台 / ギャラリーホール

仙台市青葉区一番町4丁目11番1号 141ビル/6F (仙台三越定禅寺通り館)

料金：3,000円 (全席自由)

チケット取扱い / カワイミュージックショップ 仙台

お申込み・お問い合わせ / 090-1398-4110 (岩崎) 予約専用Fax 022-244-7606

Email : vivapara200@gmail.com

主催：ラテンアメリカ文化友好協会 (SACLA) 共催：仙台中南米音楽愛好会、Sociedad Latina de Tohoku

後援：パラグアイ共和国大使館、日本アルパ協会、(財)仙台市市民文化事業団、河北新報社 TBC東北放送 協力：Paraguayos en Japón、ロシアファンクラス

《イベント内容》

第1部 (18:00~18:45)

●講演 … 「パラキチ」のパラグアイ滞在記 … 仙道富士郎



講師プロフィール

1938年、新潟県生まれ。65年北海道大学医学部卒業後NHI(米国立衛生研究所)での研究、北大医学部附属癌研究施設助手などを経て、75年山形大学医学部教授に就任。82年に同学部教授、2000年同学部長を経て01年から6年間山形大学学長を務める。2008年1月から2年間JICAシニア海外ボランティアとして南米パラグアイに派遣される。

第2部 (19:00~20:30) ●アルパ・コンサート

ルシア 塩満 (ゲスト)

1975年プロ・デビュー。以後、日本でアルパとパラグアイ音楽を広く紹介し続け、その功績が認められて1995年にパラグアイ政府から『文化功労賞』、2004年に『国家功労勲章・コメンダドール位』を授与される。アルゼンチンの世界的なフォルクローレの祭典「コスキン・フェスティバル」に5回出場。2007年にパラグアイで開催された「第1回世界アルパ・フェスティバル」に招待され演奏する。このほか海外での演奏はチリ、ボリビアなどでも多数。2009年8月にはベネズエラで初のコンサートを成功させる。パラグアイ・アルパの伝統的な力強い奏法を受け継ぎ、演奏活動の傍ら教室を開設して長年にわたり後進の指導にもあたる。



Sol de Misiones ソル・デ・ミシオネス

南米の民族楽器アルパやボーカル&ギターによる演奏活動している仙台在住のおしどりデュエット。パラグアイ出身のホセ・ルイス・バルボーサと福島市出身の岩崎わかなが1999年5月に結成。息の合った演奏で中南米各国のフォルクローレから、ラテンのスタンダードやポピュラー音楽など多彩なレパートリーと共に好評を博している。グループ名はスペイン語で「ミシオネスの太陽」を意味する。ホセ・ルイスの出身地で、二人の出会いの地でもある南米パラグアイの南部ミシオネス地方の明るく輝かしい太陽をイメージして名付けられた。2011年1月にデュエットとしてのファースト・アルバム「ニヤンドウティの空」をリリース。



会場では、独特の美しい手工芸品の展示販売やパラグアイの味を楽しむ試食・試飲を行います。聞いて、見て、触れて、味わって、パラグアイの魅力ぜひ発見してみてください。



■会場アクセス
市営地下鉄勾当台公園駅下車/南1番出口より直通

イベントの収益金の一部を「東日本大震災みやぎこども育英募金」へ寄附します